

IC-7100 で MMVARI を使う（主として送受信の設定）

寺塩さんはすでに IC-7100 で MMTTY を運用されているので MMVARI の PSK モードで IC-7100 を USB ケーブル一本で送受信操作をするための設定はそれほど難しいものではないと思います。MMVARI では、いわゆるリグコントロールの設定をする次のような画面を開く方法が 3 通りあります。各方法については参考までに次のページ以降に示しますが、

リグコントロール

COMポートの設定

Port COM4 Baud 9600 Char. wait 0 ms

Data length ☐ 7bits ☒ 8bits

Stop ☐ 1bit ☒ 2bits

Parity ☒ None ☐ Odd ☐ Even

flow control ☐ XON/XOFF ☐ CTS

DTR/RTS ☒ PTT

Rigとコマンドの設定

Rig Icom xx=addr 01-7F ☒ アドレス自動探索

Init xx= 7C

Rx ¥\$FEFExxE01C0000FD

Tx ¥\$FEFExxE01C0001FD#w10

周波数取り込み ICOM CI-V

取り込み間隔 1 s

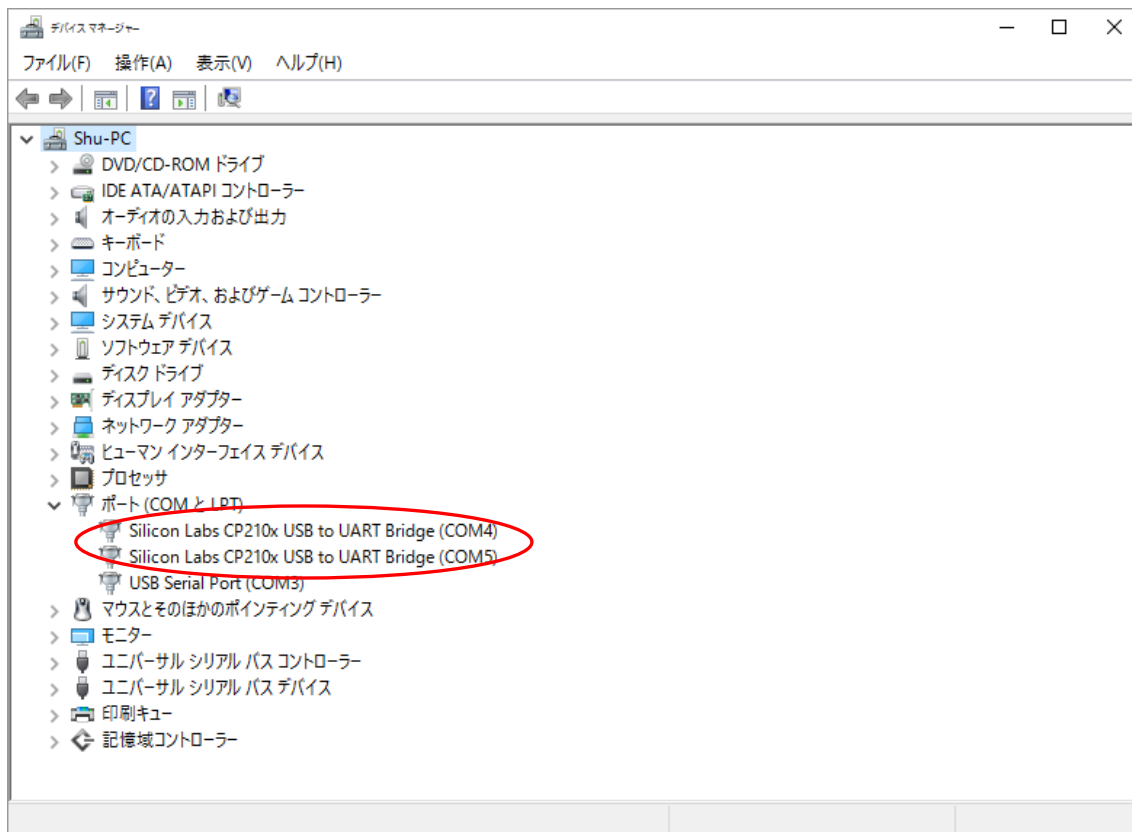
モードによる周波数補正 ☐ OFF ☐ LSB ☐ USB ☒ Auto

Load Save OK キャンセル

上の画面で、COM ポートの設定は寺塩さんが MMTTY で設定された通りにしてください。但し、この COM ポートの番号はほかの機器の接続などで変わる場合がありますので注意する必要があります。

COM ポートの番号はパソコンの次のページのようにデバイスマネージャーを開いて「ポート (COM と LPT)」リストの「Silicon Lab CP210xUSB to UART Bridge」の番号の若い方（この場合は COM4）を選びます。

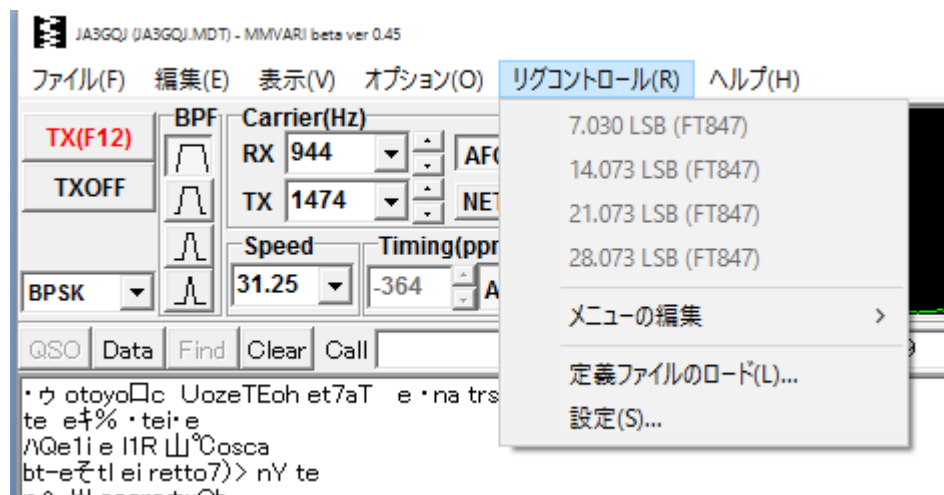
COM ポートの設定以外は上の画面通りで OK かと思いますので「OK」ボタンをクリックすれば送受信設定は完了です。



リグ設定画面の開き方その1

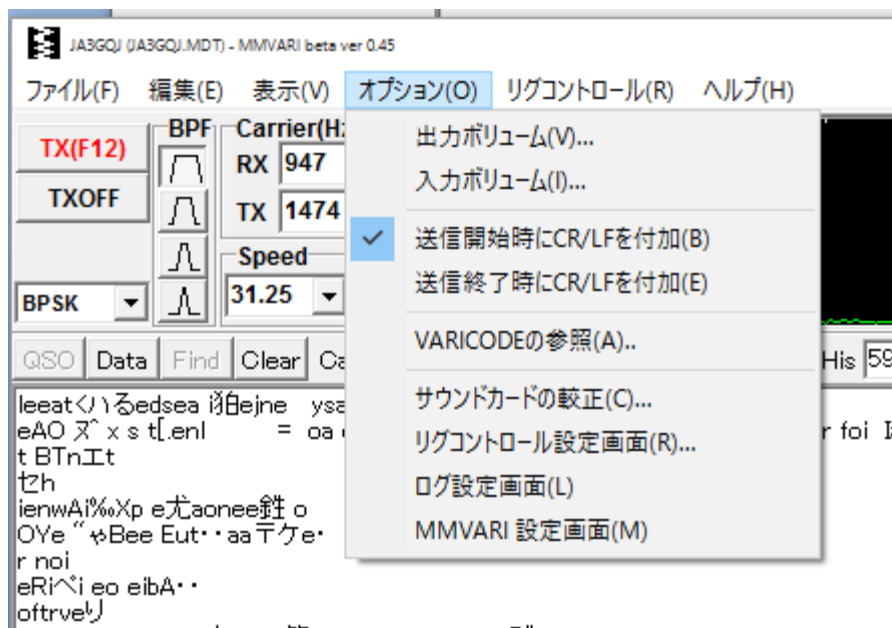
MMVARI を立ち上げた画面で「リグコントロール(R)」を選んで、開いた画面の一番下にある「設定」をクリックすると開きます。

送受信の切り替えを設定するだけであればこの方法が一番シンプルかと思います。



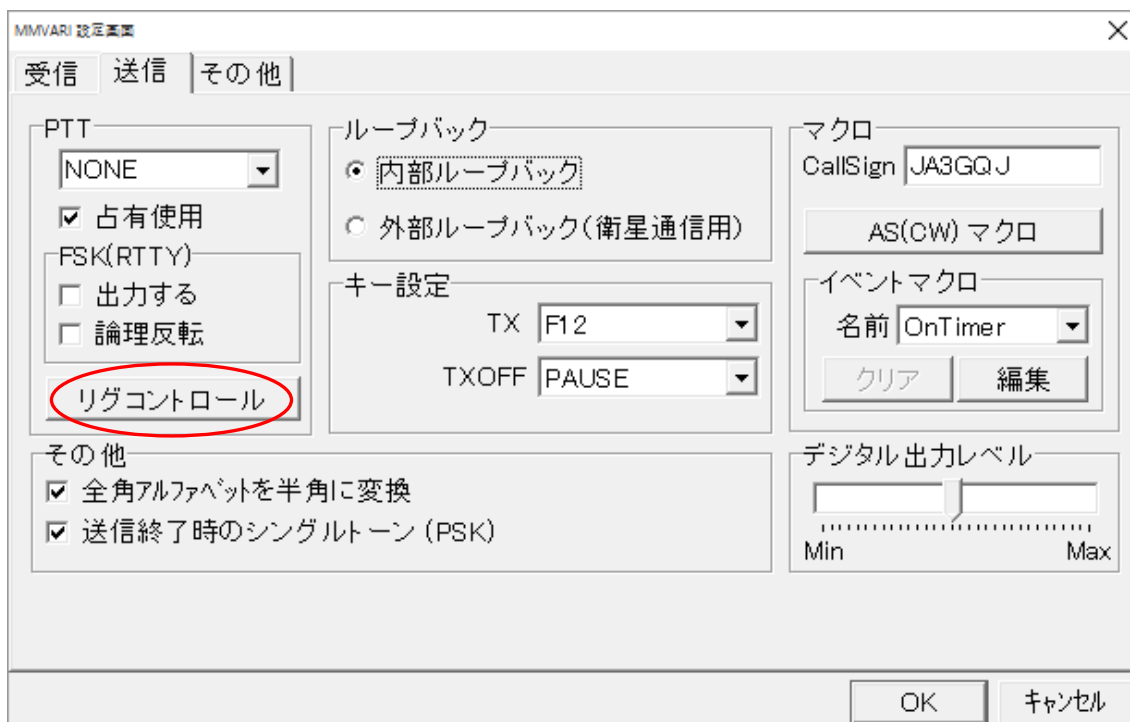
リグ設定画面の開き方その2

MMVARI を立ち上げた画面で「オプション(O)」を選んで、開いた画面で「リグコントロール(R)」をクリックすると開きます。



リグ設定画面の開き方その2

MMVARI を立ち上げた画面で「オプション(O)」を選んで、開いた画面(上の図)で「MMVARI 設定画面(M)」をクリックして開いた画面の「リグコントロール」ボタンをクリックすると開きます。



この「MMVARI 設定画面(M)」では「受信」、「送信」、「その他」と三つのタグがありますので、おそらくこれら三種類の画面で最適な送受信環境を設定することができるのではないかと推察します。

お願い

以上の内容が寺塩さんが解らないとか疑問に思う点を解決できたとは思いますが、なんでも結構ですご連絡いただければ、当局も一緒に勉強をしたいと思っておりますので、よろしくお願いします

As of December 8, 2015 Shu JA3GQJ